令和8(2026)年10月7日発行 第182号

# こびとのおうちえんLetter




今年の夏は短かかった。去年は9月いっぱいやったりしたけれども、9月に入るとさむいし、冷たいしで、終了を告げることなくおわった。梅津の滝も鳥島も蛇の食堂も、もう来年だった。海で泳ぐのももうおしまいかなぁと思いつつ、鼓ヶ浦ですごす日々(9/24)にはじめてライジャケを持ってよかった。鼓ヶ浦では少し海の中に入ってあそぶことはあっても宝積のように泳いであそぶことは今までなかった。少し沖へ出ていき、みんなでプカプカプカプカうかんであそんだ。私はライジャケなしでプカプカうかんでるのがとてもじょやよかった。ずっとずっと浮かんでいたかった。(まひろ)ともも ちゃんがずっと浮いてて幸せそうだ。寒くなれば火をたいてあったまった。今シーズンさいごの海を「泳ぐ」日。これが最高のギフトになった。

## 10月のスタッフプラン
・いねかり

27日(火) おべんとうの日
※おべんとうおねがいします!

10月のおみすびの日
6(火) 13(火) 20(火)
※おみすびおねがいします!

10月のヘアレンツグループ
28日(水) 13:00〜15:00
場所 もみじのいえ
内容 「私のイメージ」+からだもうごかすワークをしたいとおもっています。
※参加の方はご連絡下さいね。

## 9月はこんなことしました

・段ボールのおうちづくり
・くりひろい
・梅津の滝にいく
・イノシシよけの電柵とりつけ作業
・馬島であそぶ
・大屋山まで歩く
・ブルーベリーが守り
・大野ハゼ番宮へさんぽ
・蛇喰磐であそぶ
・魚釣り(まりふ)
・けいどろ
・どろだんごづくり
・神護寺へさんぽ
・大なわとび
・火起こぐり
・モクズがニさがし
・メダカとり
・川プール(9/9終)
・鼓ヶ浦であそぶ
・ヤマゴボウの実のそめもの
・カレー作り
・えのぐでお絵かき
・etc…

_____の様子をおしらせします。

大屋山へ行く途中コクワが夕をみつけた(なおと)。うれしそう。
(みつき)に「みっちゃん、ぼくのセンサーをつけてあげよう」と言って、(みつき)の頭をさわっていた。(9/2)

大野ハゼ番宮へおみすびもってさんぽ。私は初彼岸花。しいの木のあぜ道に咲いてた。イネと途中ギンヤンマがとんでるたんぼがあって男の子たちがあみをふりまわしたり、じっとして目をこらしたりしてた。もくずがニがいるのも目撃!大野ハゼ番宮についておみすびたべて、食後いつものようにけいどろしよう、ってなった。そしたら、スズメバチがとんできて中断。場所がかえる?(下グラに)どうする??「ここがいい」といった(まひろ)(あみ)(みなと)。他の子たちは「下グラにいく」(まひろ)も人数少ないのはイヤだから「やっぱ下グラ」(あみ)は「ここがいい。」(みなと)と下グラチームがうごき。(のっち)(あみ)(みなと)(よっこ)がのこった。(みなと)はけいどろしない、ずわっとく、と言う。3人のけいどろ…。(あみ)は、それでもやりたい。まあ、やってみるか。私は(あみ)はすぐあきるんじゃないかと思った。ところが どっこい(あみ)→けいどろ(のっち)(よっこ)→下グラ。のけいどろが近くとっづいた。(あみ)タフすぎるぜ。おもしろくないだろうと思ってたけいどろは実際にはおもしろかった。そして4人で

ゴミステーション近くのブルーベリーをとりに(食べに)行きたい(あみ)(いちか)。楽しい2人は、歩きながら、くるくるまわりはじめた。くるくるまわりながら笑ってすすんでる。ただ そうしながら。私は、2人がおっこちたりしないかだけ(ヒヤヒヤもして)を気をつけながら楽しそうな2人と楽しく歩いた。2人は、ブルーベリーのところに到着して、まだあるたくさんの実をたべて、また、「もう少し先にいこうよ。」とおさや蔵さんのとこまでくるくるして、そこまでで折り返し、帰り道もずっとくるくるしながら おうちえんまで帰ってきた。私は、自分の大事にしたい景色や原点のようなものを思い出して幸せになった。

みなぎの田布施の畑までおさんぽした時は、とてもたのしい行程ではあったけど、一列で歩かなくちゃ危ない道もたくさんで、そうするとなんだか歩かされちゃってる感じのメンバーも中にはいて、なんだかつまらなそうで、それが、なんか自分の中では「しょうがないじゃん」と「あーそうよね」と「でもさ」とで、心の中がちょっと疲弊した。

毎日を共に過ごしながら、自分のことばや態度が子どもたちの行動やきもちに影響しているのを感じて、あ、今のは違ってた、あぁ反省ということのくり返し。毎朝、小さい私をこころの中心に置こうって、朝をスタートする。小さい私がそのことばを受けたら?そんな態度で接せられたら?と立ち止まれるように。

うーん、すぐ大人の私がでてきて、ジャッジしたり、評価したり、おしつけたりしてて、がっかりする。いまだに比較、評価、勝ち負け、優劣の中にいて、そして自分は悪者になりたくなくて、認めてほしくて。私のせいと責められてると思ってしまうくせ。そういうのがしみついていて、あーもーと思う。私が私をそれでいいと思えてないと、人との関係にほころびがでる。

おうちえんで、意識して言葉を発したり、その子のことを(自分とはちがう感覚としても…そんなのあたりまえだ!)そのまま(本心から)うけとめられたら、とたんに世界は変わる。その瞬間の つみ重ねでしかない。

私がいたって元気なのは、毎日毎日が、やってもやってもうまくいかなくて、よし、もう1回、もう1回って、やってるからなんだろう。毎日が楽しい。

大人として判断したり、促したりすることは当然必要だ、ということと、思う通りになるのが自由ではない。心の自由さを学ぶために ここでの日々がある。ということもつけ加えておこう。

自分へのひっかかりがない日はうれしい。ひっかかることのある日もまたありがとう。宮野嘉子

お天気はあやしかったけどGO!結果、行ってよかった。ぎゅっとよくあそんだ。梅津の滝。着いたらもり雨がふりはじめてた。こんな日に来る人はいないやろーと思ったら、OB親子(Nくんと K ちゃん)に出会った。きゃ〜思いがけず、うれしい。
水の中へ…ちゅうちょする子たち。切り込み隊長は(なおと)だった。(なおと)がおよぎだし、みんながついていった。
ウォータースライダーの方へ泳ぎ、(いちか)(あみ)(なお)(なおと)(みつき)(まひと)が交代ですべった。そのあとはとびこみ。自分のとぶ高さを決めて(なおと)(いちか)(まひと)(あみ)がとぶ!それから少し上流の梅津の滝へ沢上り。岩にのぼるの、私…前からあつおさんにうしろからみなぎにおしてもらって…ものぼっていき、梅津の滝のどうくつの中までおよぐ。雨やどりできるねー。そして、もうあがろう。ロープつたって岩のぼって のぼった子から さむいから「ジャンプ ジャンプ」をうたって、とんで待ってた。少しぬくもる。十分だー。あがってきがえるよ。(あみ)(みなと)がふるえてる。(みつき)が泣きはじめた。着替えて ホッ。そして東屋でおひるをたべる。出発。かえりに中ムラ用ダム谷底でけいどろ。30分くらいはやったかな。石としばふ、けいどろするのにほどよい場所だった!
↓かくれられるくらいのが数カ所ある。
これ、めちゃよかった。雨もやんで、みんな暑くて服ぬいでた。さっきまでさむかったのがうそみたいに!
楽しかったね——♪♪ (9/8)

大屋山をそうじして みんなのいるグランドへ向った。歩きながらシュレーゲルアオガエルをみつけて手の上にのせた。かかしのかおを近くにいってみたり、でっかいスッポンをみてびっくりしたり、そうして下グラについた。下グラのメンバーは走りに走ってのんびりしてた。さあ、かえろう。(9/15)

(みなと)が朝 せりたいことで「くわがたを見つけてカブトムシがおすもうするのをみたい」と言った。カブトムシは朝あつおさんがくれた。それで「動画ではみたことあるけど、ほんとにおすもうするのかをみてみたい」って。いいね!自分の目でたしかめたいんだ!
くわがたさがしのおさんぽに行ってかえってきた。(みなと)は見つけられなかった、と言う。(まひと)がカブトムシをみつけてもってかえってきた。おひるごはんのあと、カブトムシ同士をたたかわせてみる2人。そしたら、「(みなと)のがたたかわなくてにげていった。」(9/1)
↑もうひとつのエピソード
さんぽ中用水路でスッポンのピッリくんをみていこうって寄ったら、長いしまヘビがいた。ももちゃんが頭をふんでヘビをつかまえて(みなと)がもち方をならってヘビを2人で持った。(みなと)はアオダイショウらにかまれたことがあるのだけど(おうちの人とキャンプいって)こわくないんやな…。をして、「今日もちょっとかまれた」って…。メンタルつよ…。

